

令和6年度(2024年度)用

小学校社会科用

「新編 新しい社会」 知識の構造図 【5年】

令和6年(2024年)年1月版

東京書籍

□ 知識の構造図 世界の中の国土

中心概念
(概念的知識)

日本は、北半球およびユーラシア大陸の東に位置し、大韓民国、中華人民共和国、ロシア連邦などと隣り合っており、海に囲まれた大小の島々から構成され、広い領海をもつ島国である。 ④-2

まとめる

社会的事象
(具体的知識)

① 世界には六大大陸と三海洋があり、日本はユーラシア大陸の東側、太平洋の西側に位置する。

② 世界の国々は、多様であり、それぞれ国旗が存在する。

③ 日本の国土は、南鳥島、与那国島、沖ノ鳥島、択捉島を東西南北の端とし、海に囲まれた大小の島々で構成され、海をへだてて大韓民国や中華人民共和国、ロシア連邦などと隣り合っている。

④-1 日本は、海に囲まれた島国であるため、広い領海をもっている。また周辺国との領土をめぐる問題がある。

用語・語句

- ・六つの大陸と三つの海洋
- ・緯度と経度
- ・赤道

- ・世界の主な国々
- ・国旗

- ・国土の広がりともわりの国々
- ・主な島
- ・海岸線

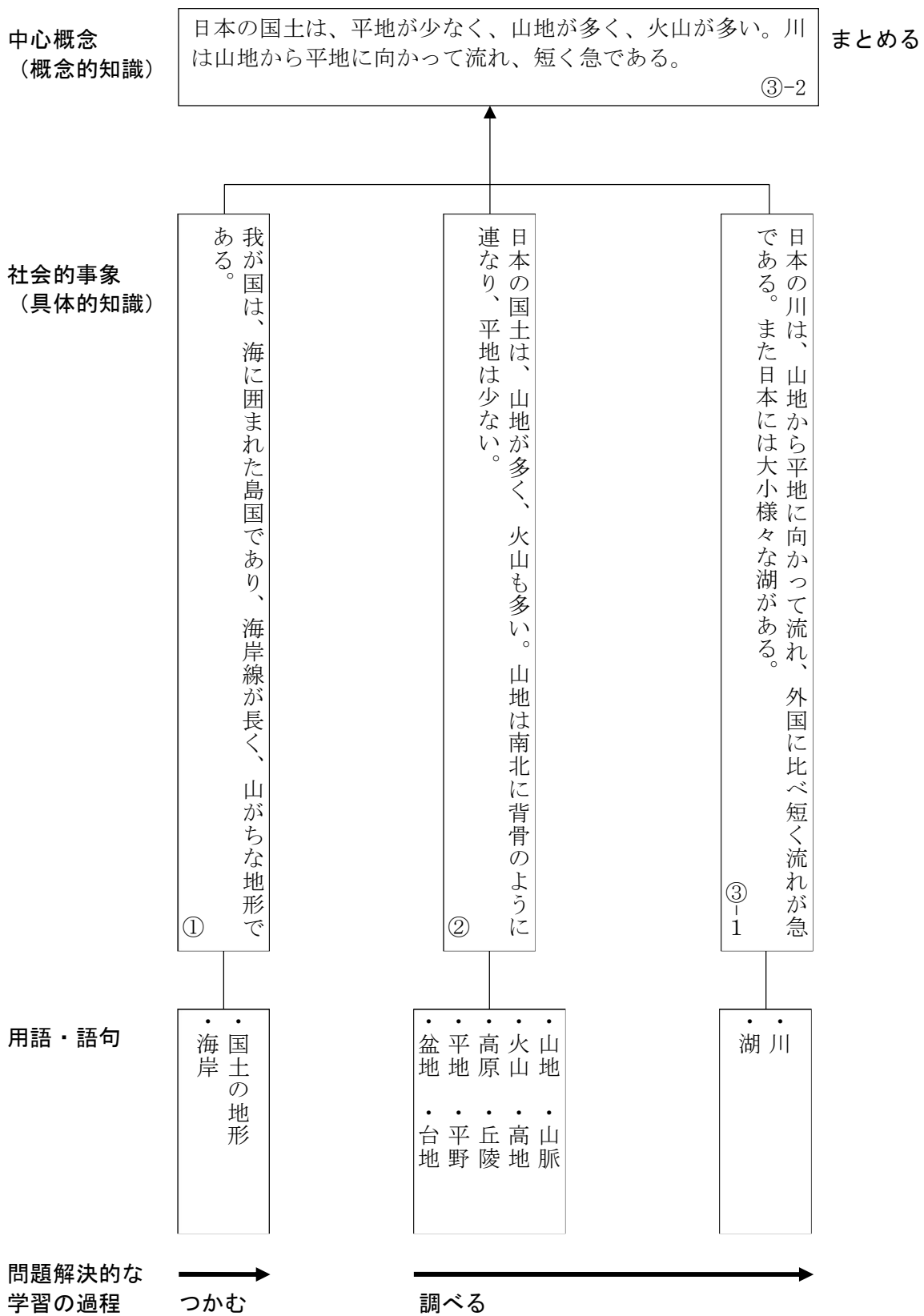
- ・領土
- ・領海

問題解決的な
学習の過程

→ つかむ

→ 調べる

□ 知識の構造図 国土の地形の特色



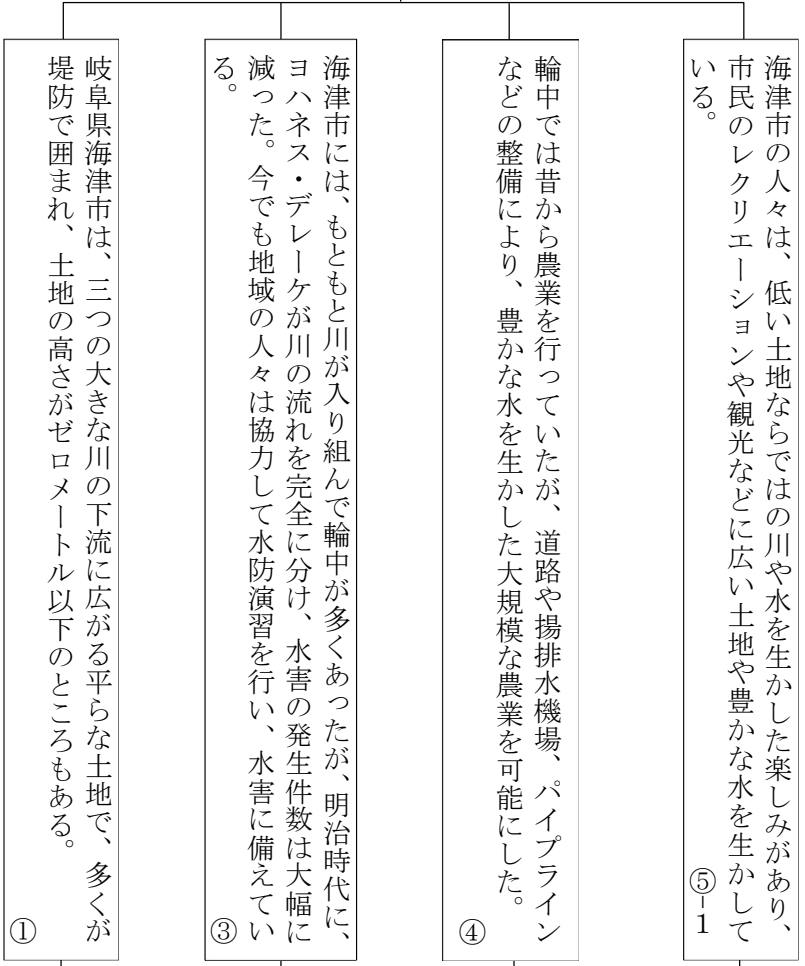
□ 知識の構造図 低い土地の暮らし

中心概念
(概念的知識)

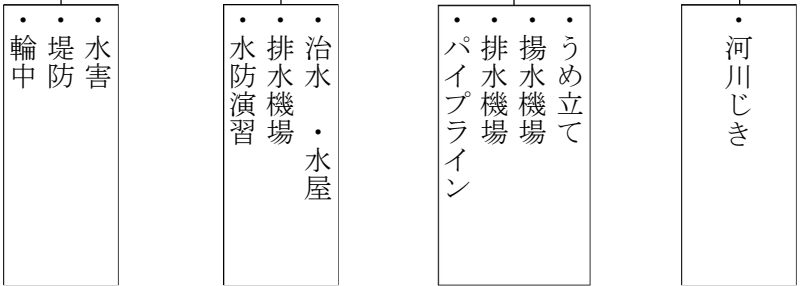
海津市の人々は、明治時代の川の大改修を経て、水害を克服してきた。低地の地形を生かした農業や、季節ごとの楽しみを生かした観光などを通して、低地の自然環境を生かした暮らしをしている。 ⑤-2

まとめる

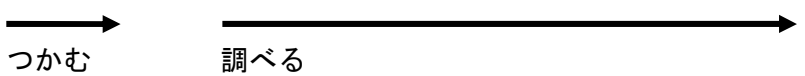
社会的事象
(具体的知識)



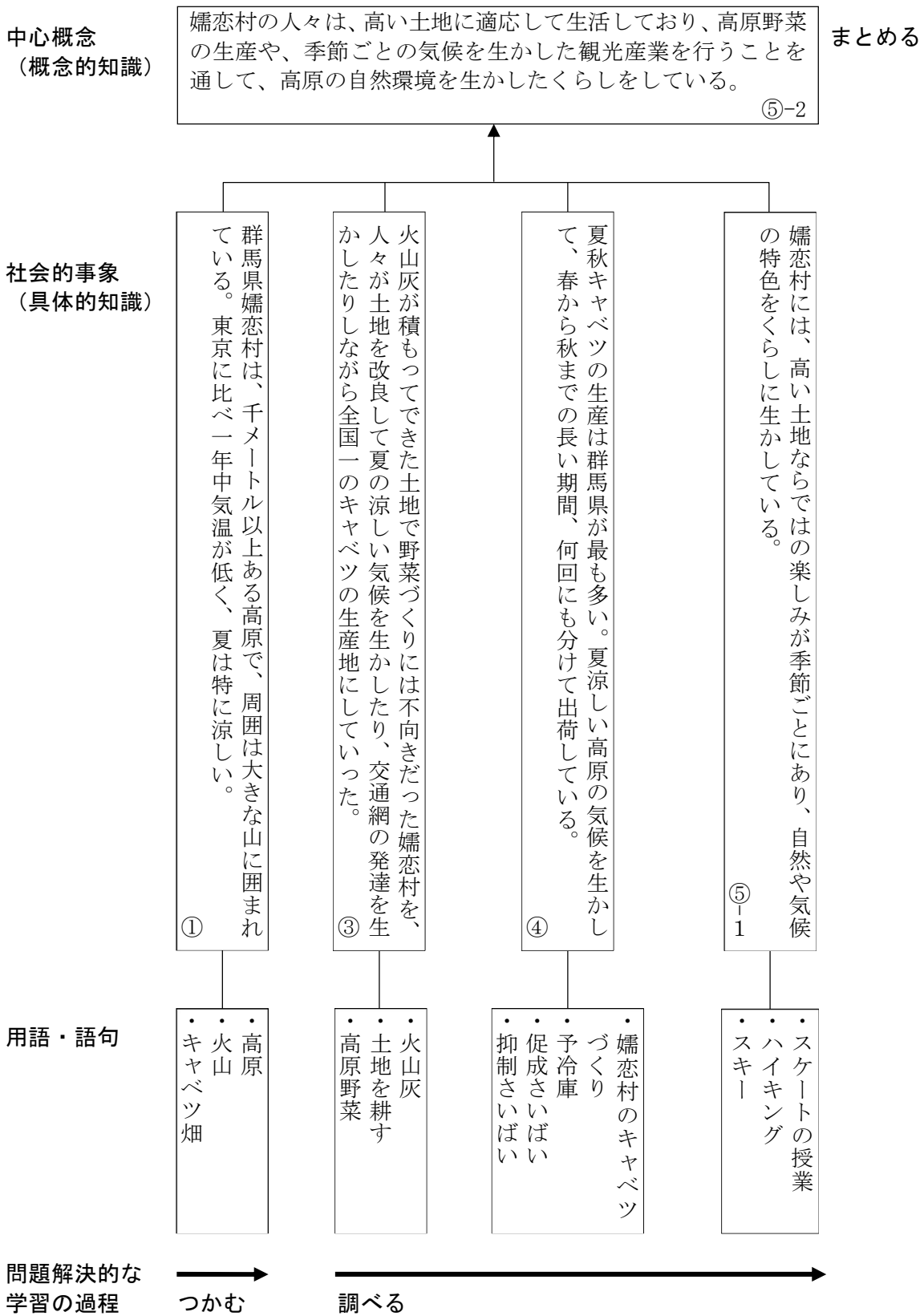
用語・語句



問題解決的な
学習の過程



□ 知識の構造図 高い土地の暮らし



□ 知識の構造図 国土の気候の特色

中心概念
(概念的知識)

日本の気候には、四季の変化が見られ、南北の位置、地形や季節風などによる地域差が大きい。また、つゆや台風等が、人々の暮らしに大きく関係している。
③-2

まとめる

社会的事象
(具体的知識)

① 日本では四季の変化が見られ、日本列島が南北に細長く山がちなため、あたたかい地域や寒い地域がある。四季の変化が見られることは、日本の気候の大きな特色である。

② つゆや台風、季節風は、日本の気候を特色づけている現象であり、人々の暮らしにも大きく関係している。

③-1 日本各地の気候の特色は、年間の気温と降水量などで区分される。また、南北の位置や地形、土地の高さなどによって、雨の多い地域、雨の少ない地域、雪の多い地域のように気候は異なっている。

用語・語句

・気候
・四季の変化

・季節風
・つゆ
・雪
・台風
・降水量

・気候(分布)
・気温(分布)
・地形

問題解決的な
学習の過程

→
つかむ

→
調べる

□ 知識の構造図 あたたかい土地のくらし

中心概念
(概念的知識)

沖縄県では、夏の暑さや台風からくらしを守る工夫をするるとともに、あたたかい気候や美しい自然を生かした観光産業がさかんで、気候を生かした特産物があるなど、自然条件を生かしたくらしをしている。 ④-2

まとめる

社会的事象
(具体的知識)

① 沖縄県は、夏は暑い日が長く続き、台風が多く、一年を通してあたたかい気候である。人々は夏の暑さや台風に備え、家のつくりなどを工夫してくらしを守っている。

② 沖縄県では、一年を通して気温や湿度が高い気候に合ったさとうきびを栽培している。また、パイナップルなど沖縄県の気候に合う特産物も栽培している。

③ 沖縄県は、一年を通してあたたかい気候や、美しい自然を生かした観光産業がさかんで、多くの観光客が訪れている。一方で、環境を守る上で課題もある。

④-1 沖縄県の人々は、歴史ある豊かな文化と自然を大切にし、自分たちの文化を守り、次の世代に引き継ぐ努力をしている。

用語・語句

- ・ 沖縄県(那覇)の気温と降水量
- ・ 3月の海開き
- ・ 伝統的な家
- ・ コンクリートづくりの家
- ・ 地下ダム

- ・ さとうきび
- ・ パイナップル
- ・ きくづくり

- ・ 気候と自然を生かす観光産業
- ・ さんごしょう
- ・ プロ野球のキャンプ

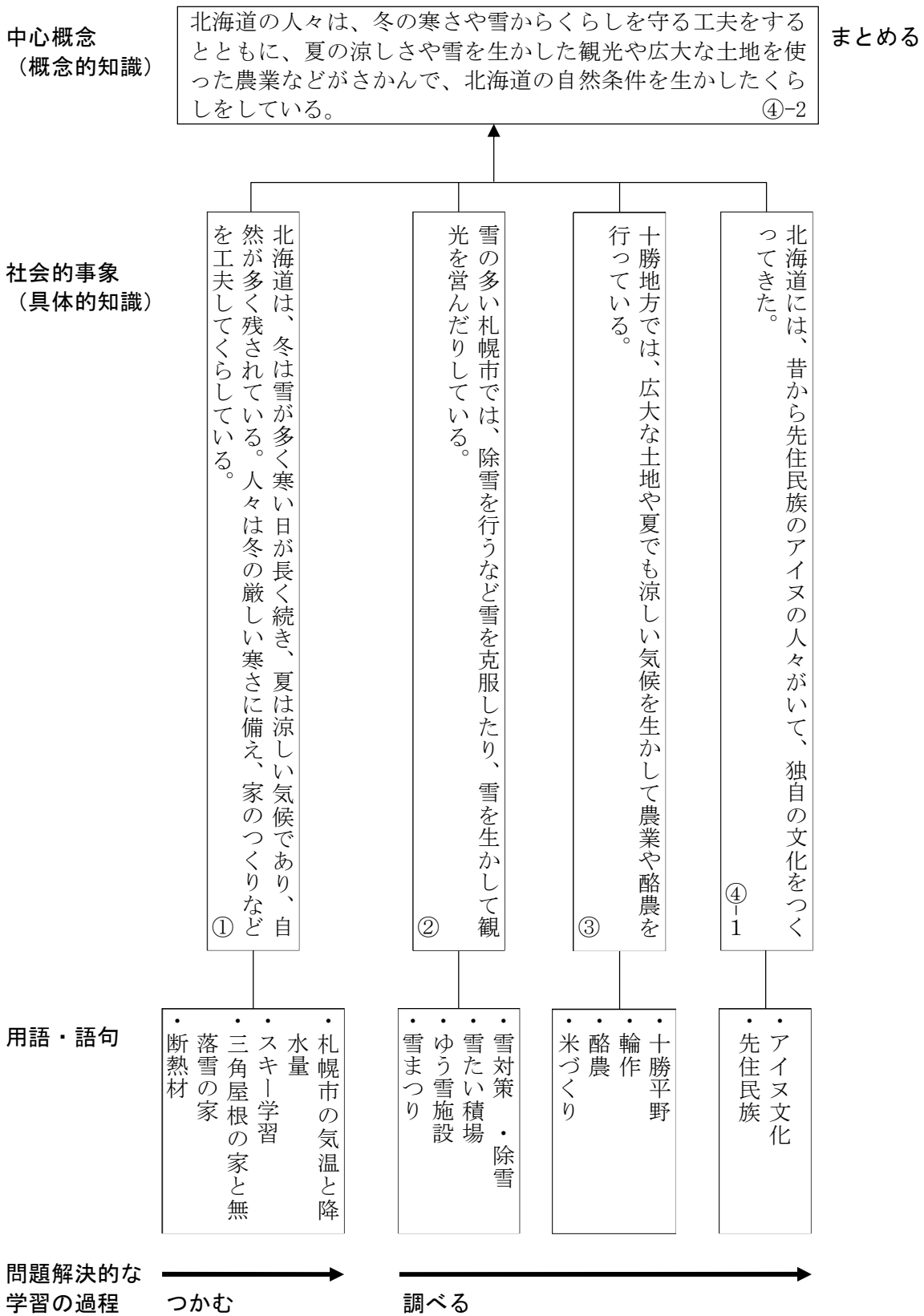
- ・ 文化(琉球文化)

問題解決的な
学習の過程

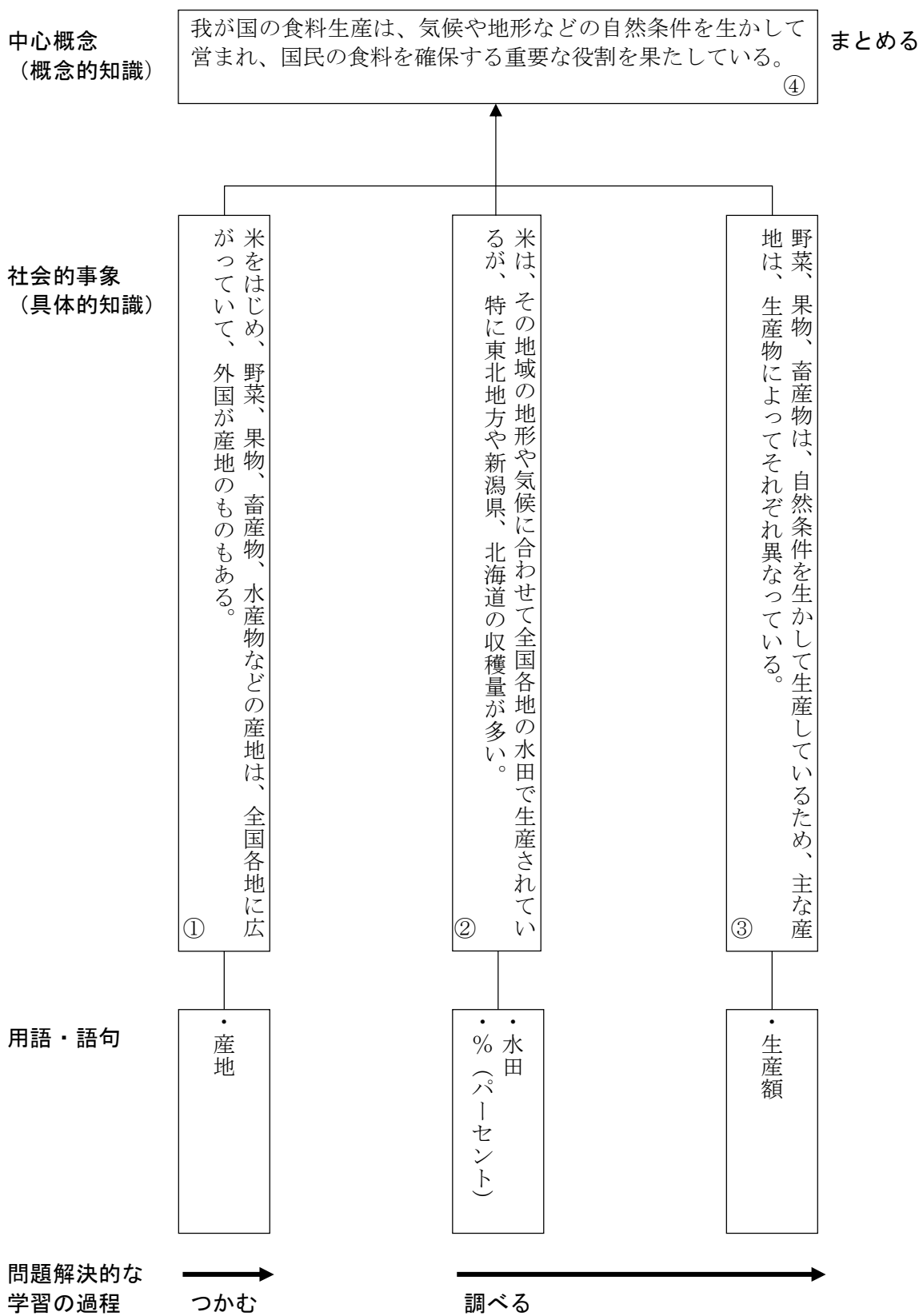
→
つかむ

→
調べる

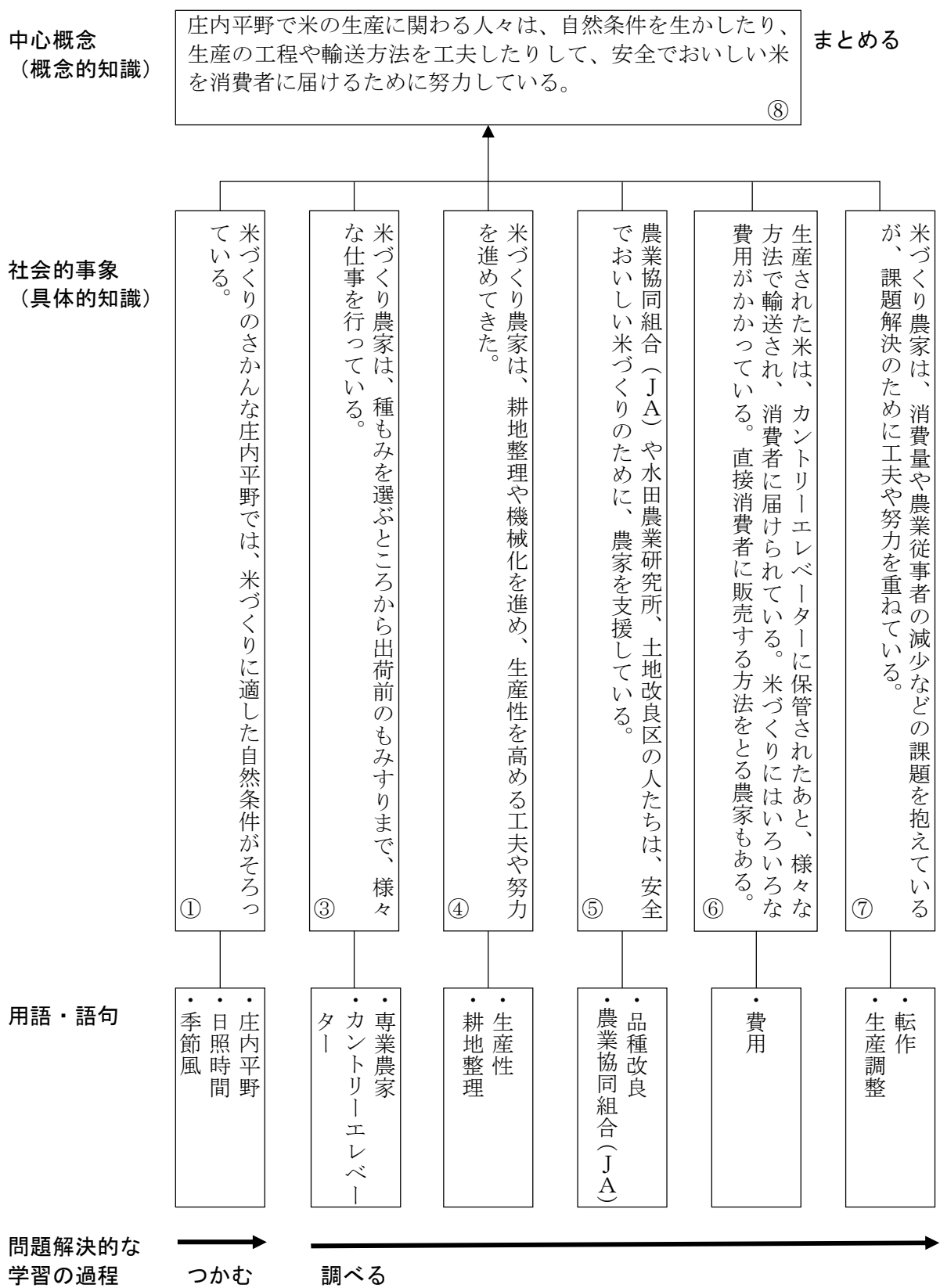
□ 知識の構造図 寒い土地の暮らし



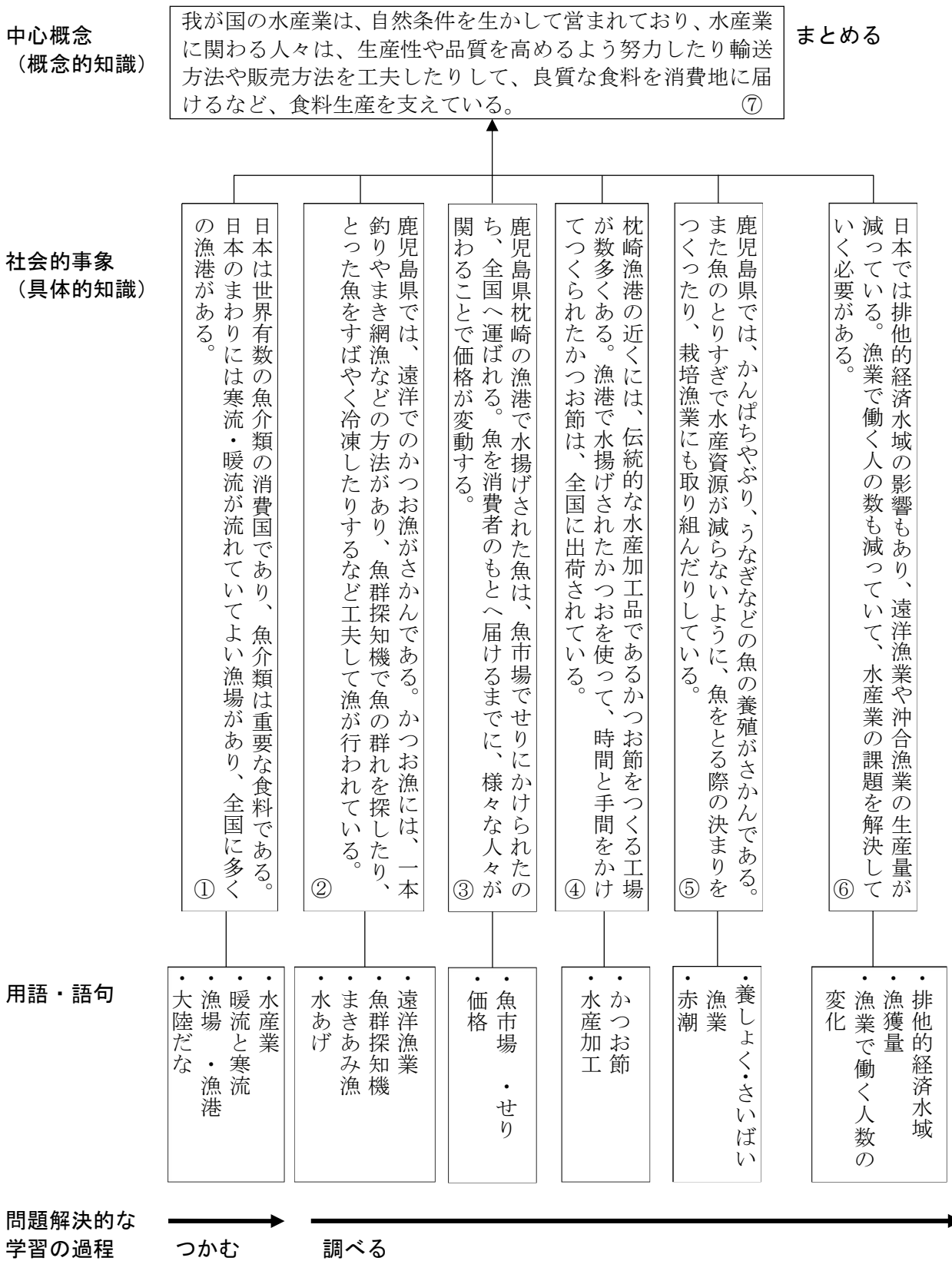
□ 知識の構造図 くらしを支える食料生産



□ 知識の構造図 米づくりのさかんな地域



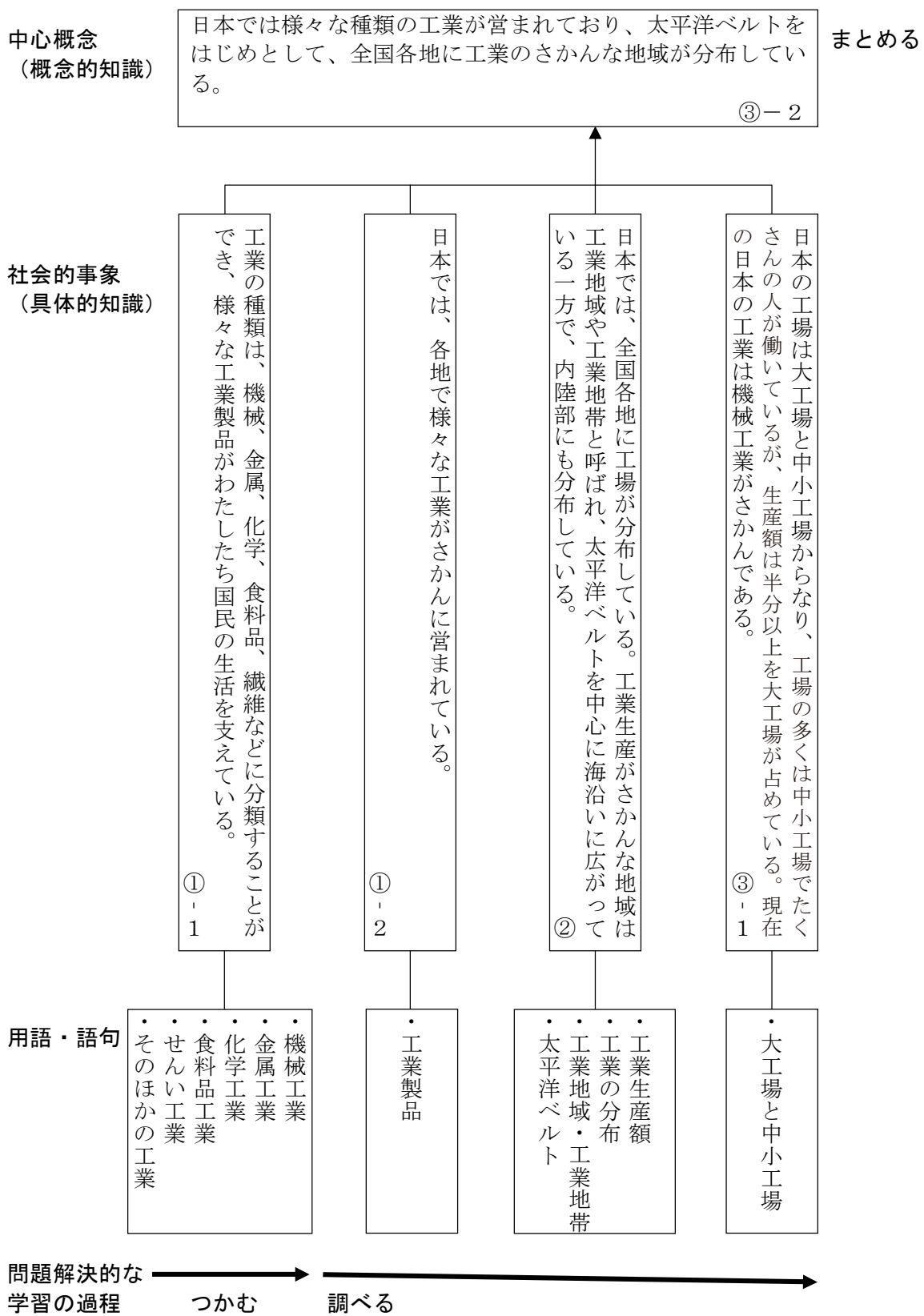
□ 知識の構造図 水産業のさかんな地域



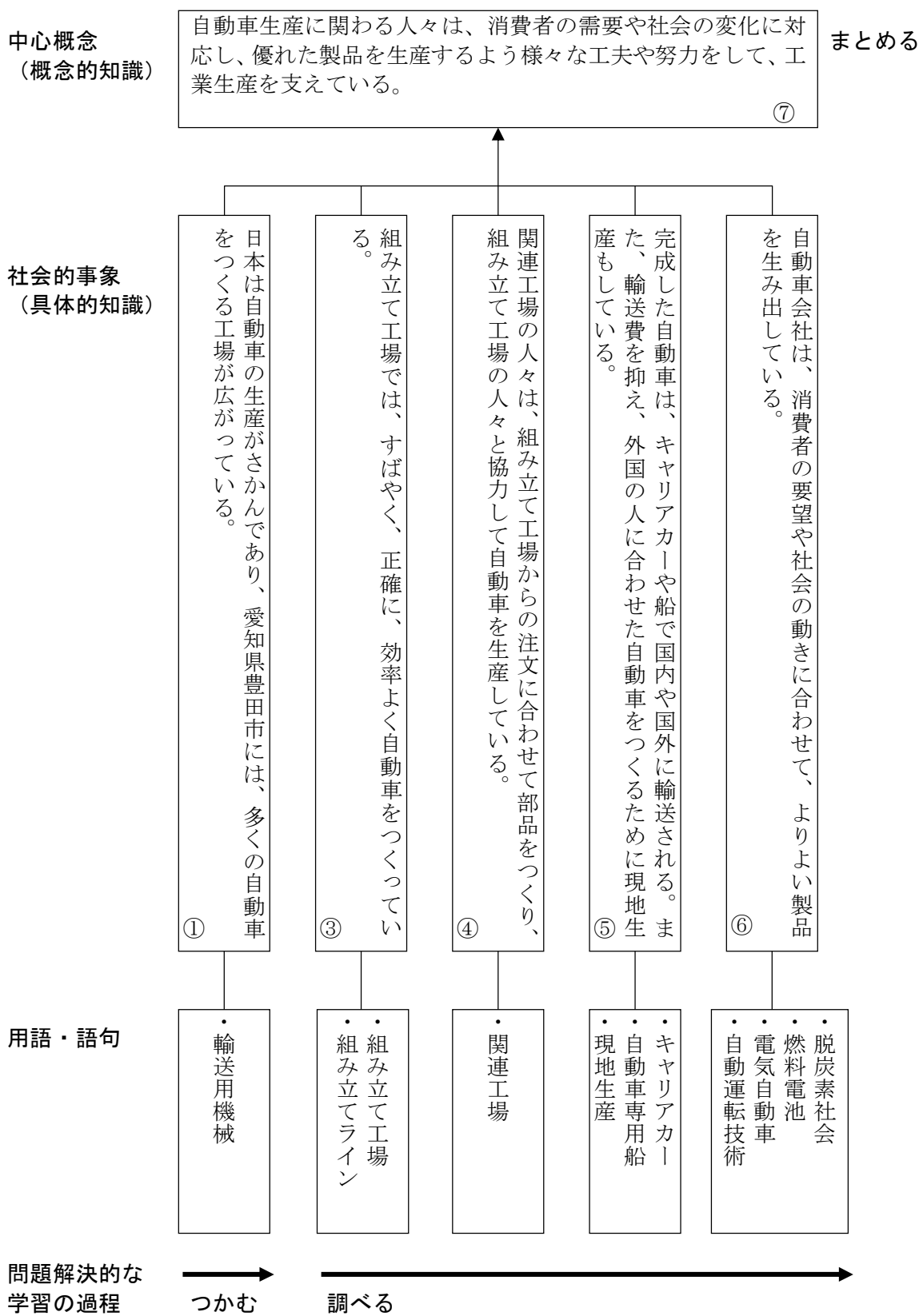
□ 知識の構造図 これからの食料生産とわたしたち



□ 知識の構造図 くらしを支える工業生産



□ 知識の構造図 自動車をつくる工業



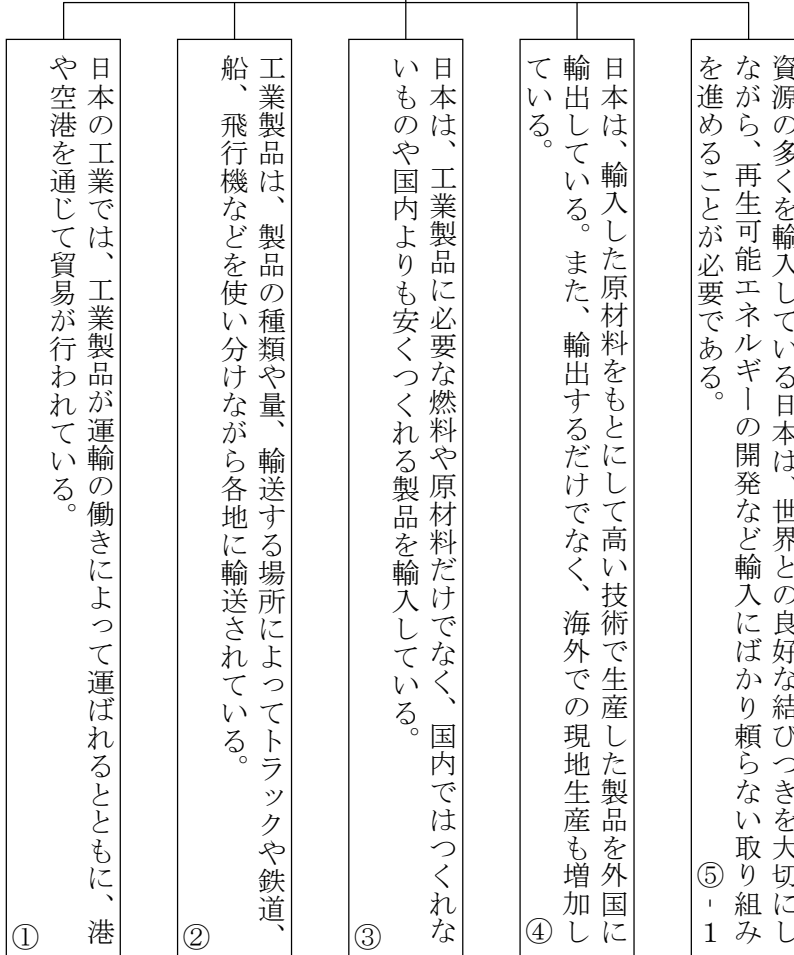
□ 知識の構造図 工業生産を支える運輸と貿易

中心概念
(概念的知識)

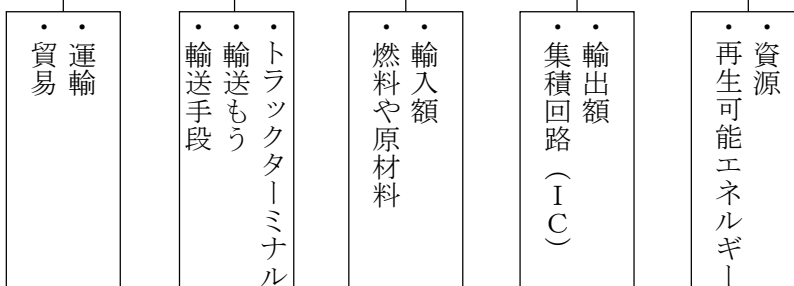
運輸や貿易は、工業製品を各地に届けたり、日本の工業生産に必要な燃料や原材料を確保したりするなど、工業生産にとって重要な役割を果たしている。
⑤-2

まとめる

社会的事象
(具体的知識)



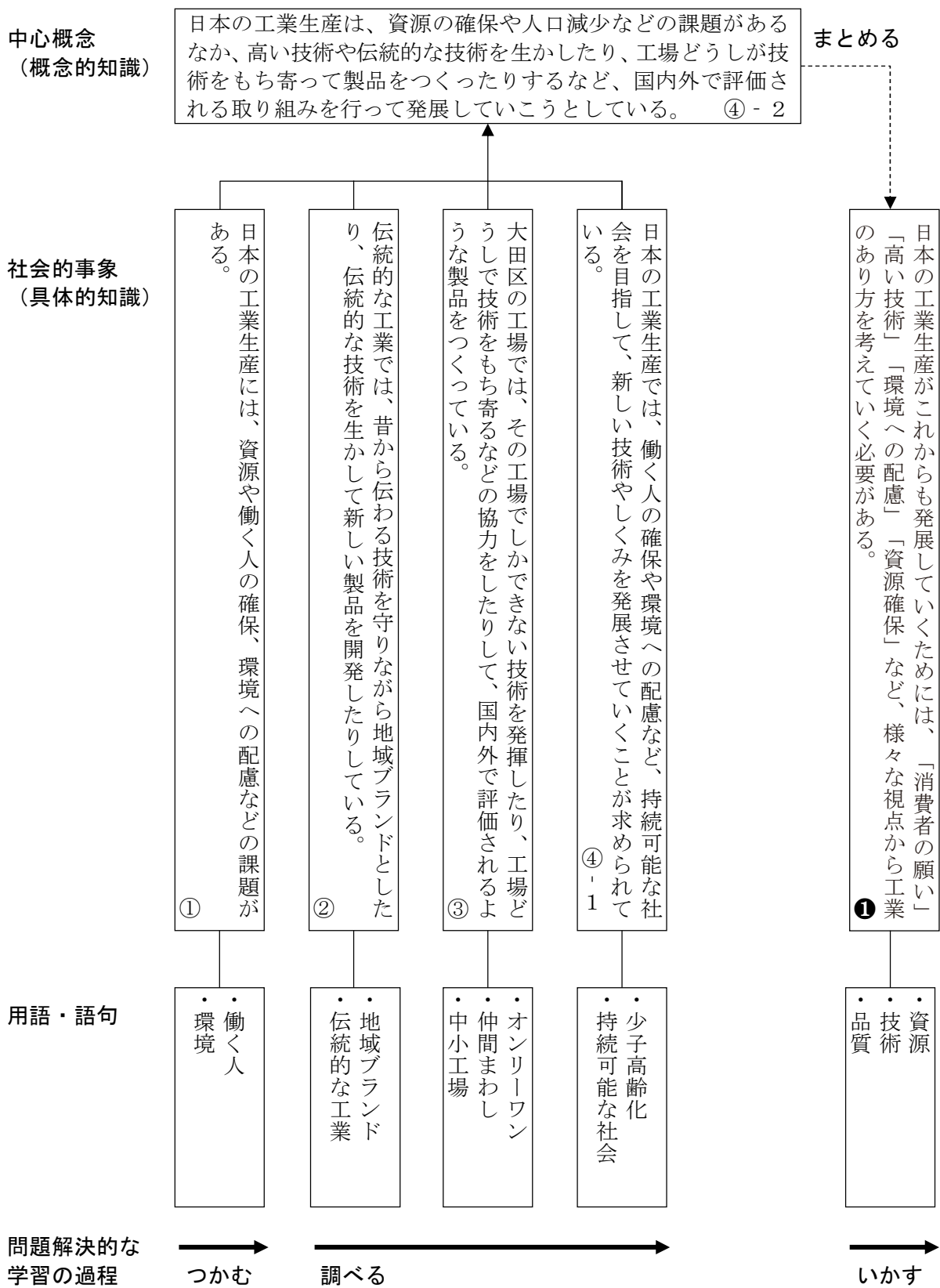
用語・語句



問題解決的な
学習の過程



□ 知識の構造図 これからの工業生産とわたしたち



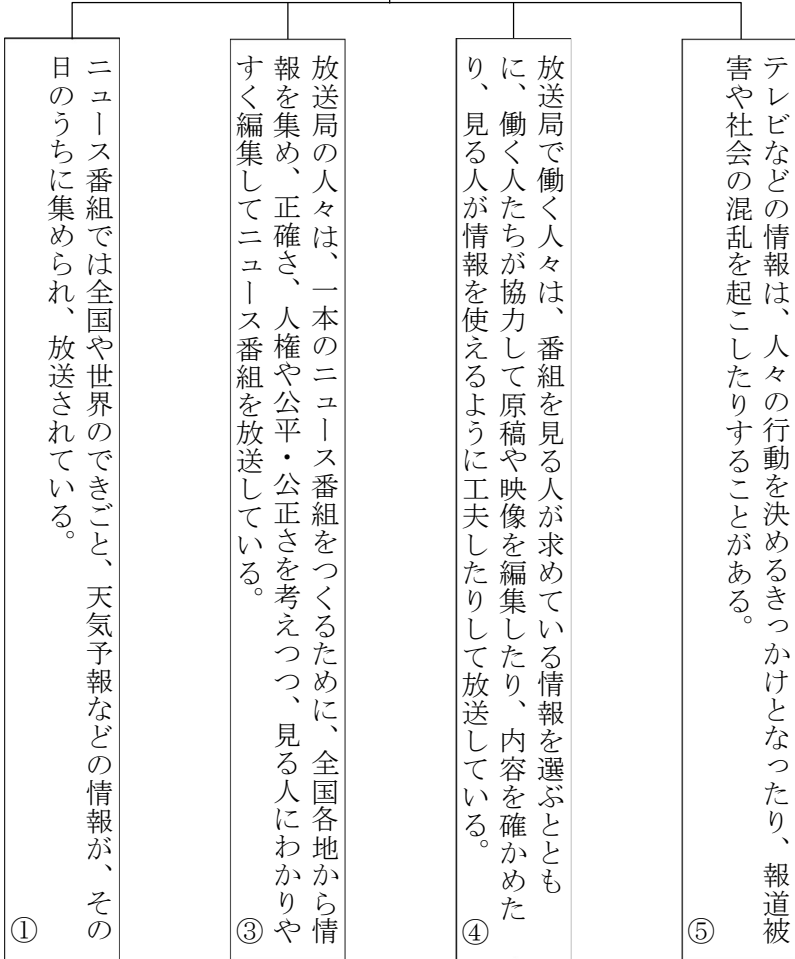
□ 知識の構造図 情報産業とわたしたちの暮らし

中心概念
(概念的知識)

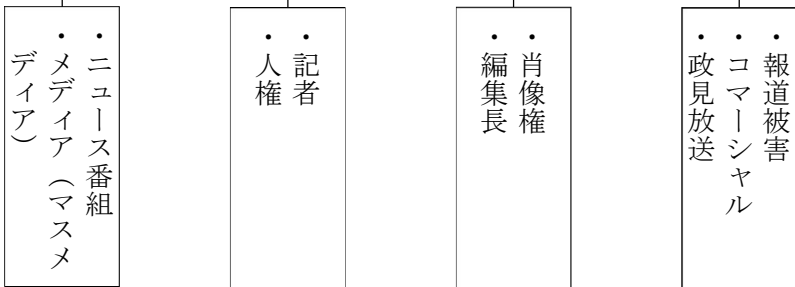
放送局で働く人々は、人々が求めている情報を集め、選ぶとともに見たり聞いたりする人が情報を活用できるように正確にわかりやすく伝える工夫や努力をしている。情報には、人々の行動を決めるきっかけとなったり、報道被害や社会の混乱を起こしたりするなど大きな影響がある。⑥

まとめる

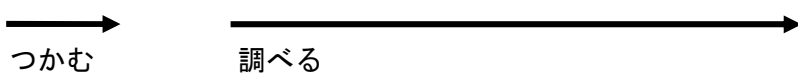
社会的事象
(具体的知識)



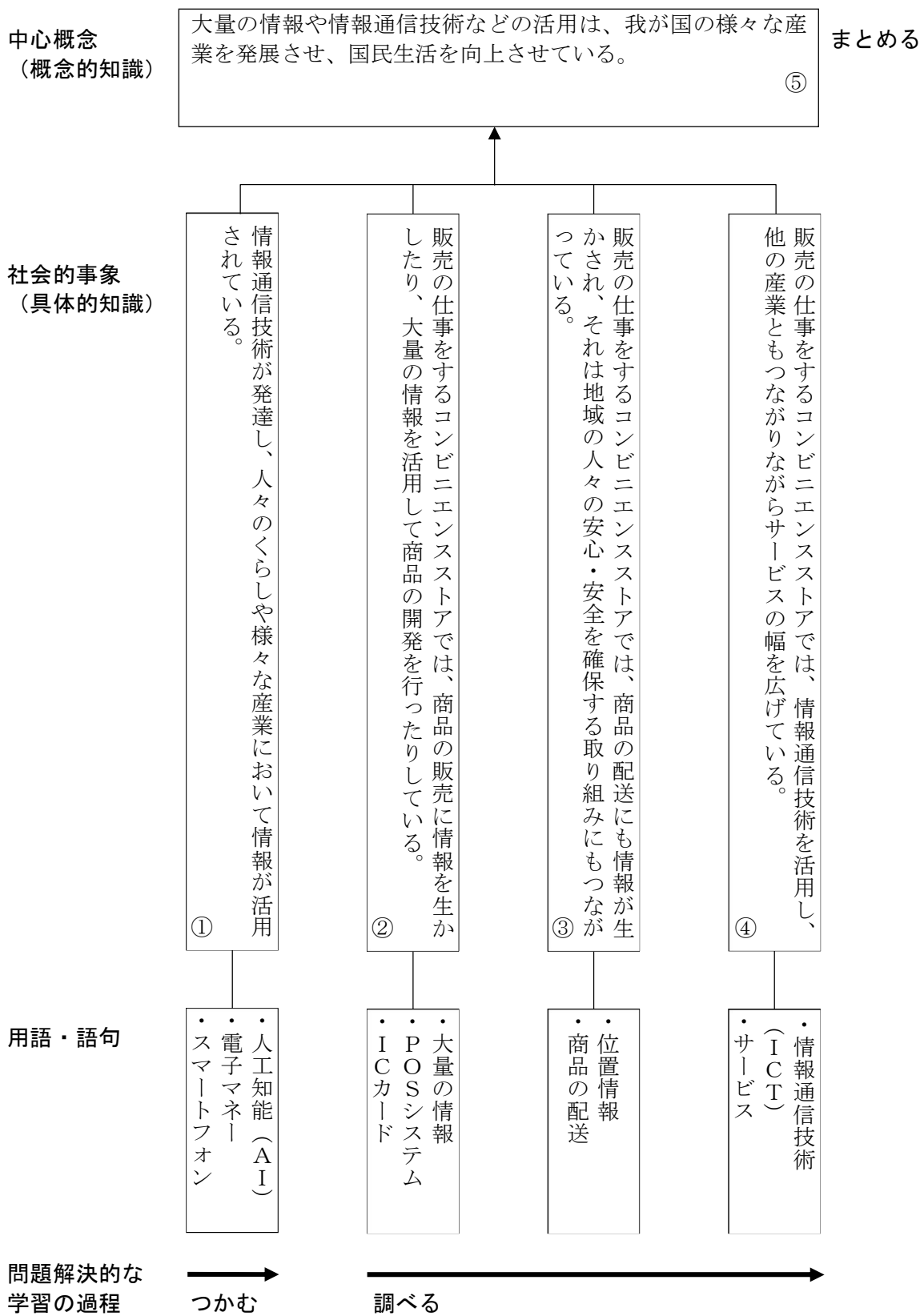
用語・語句



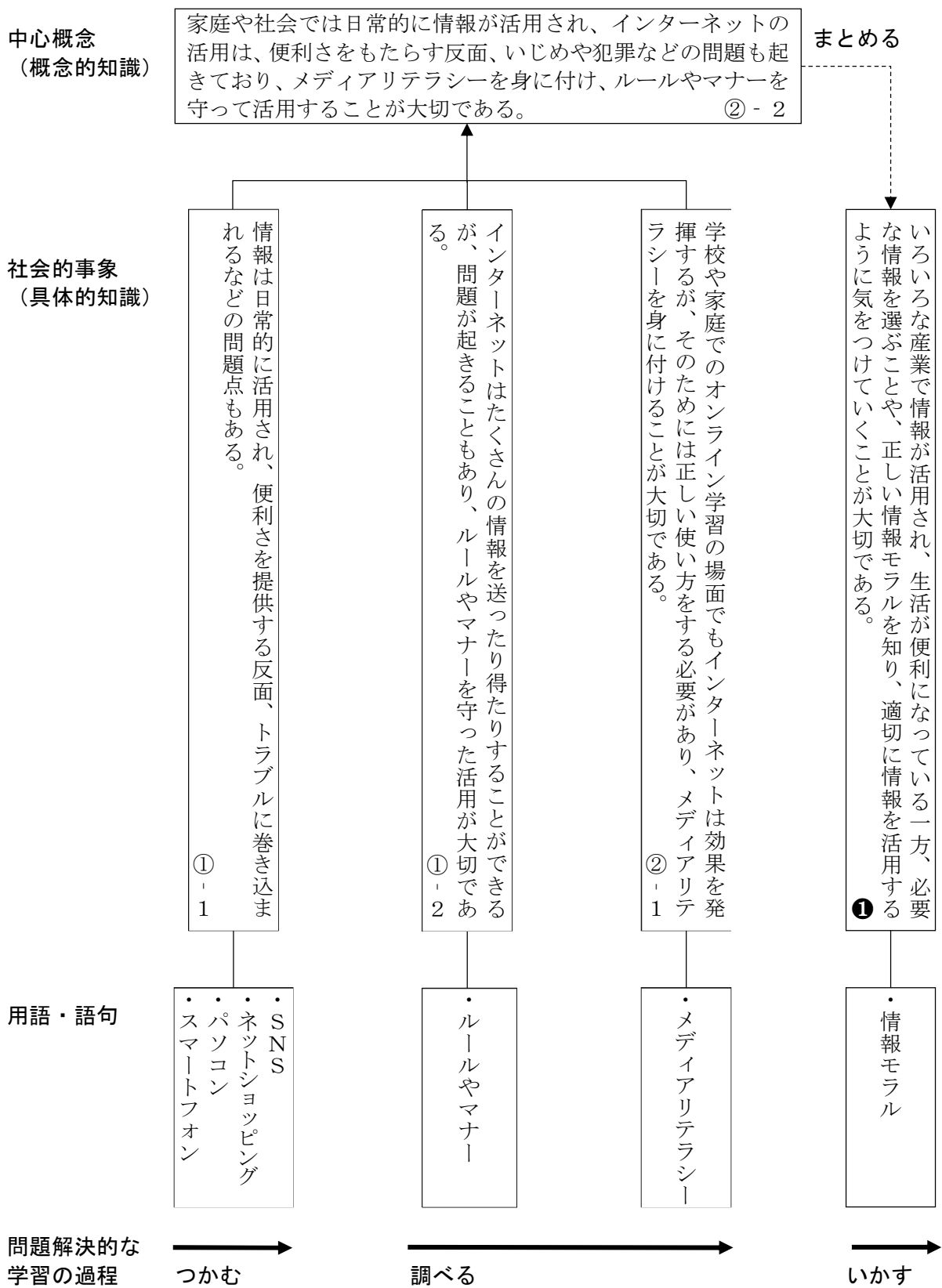
問題解決的な
学習の過程



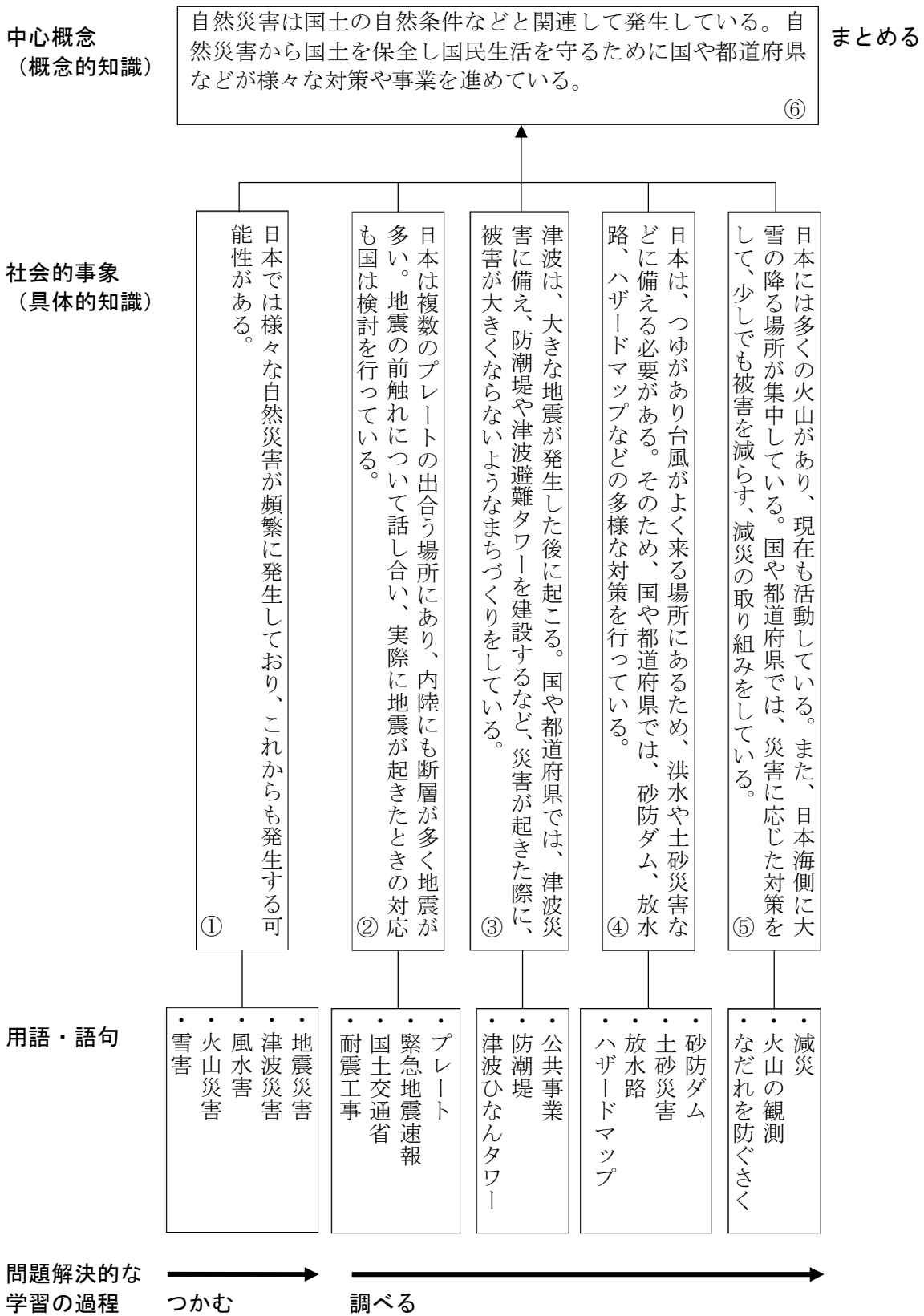
□ 知識の構造図 情報を生かす産業



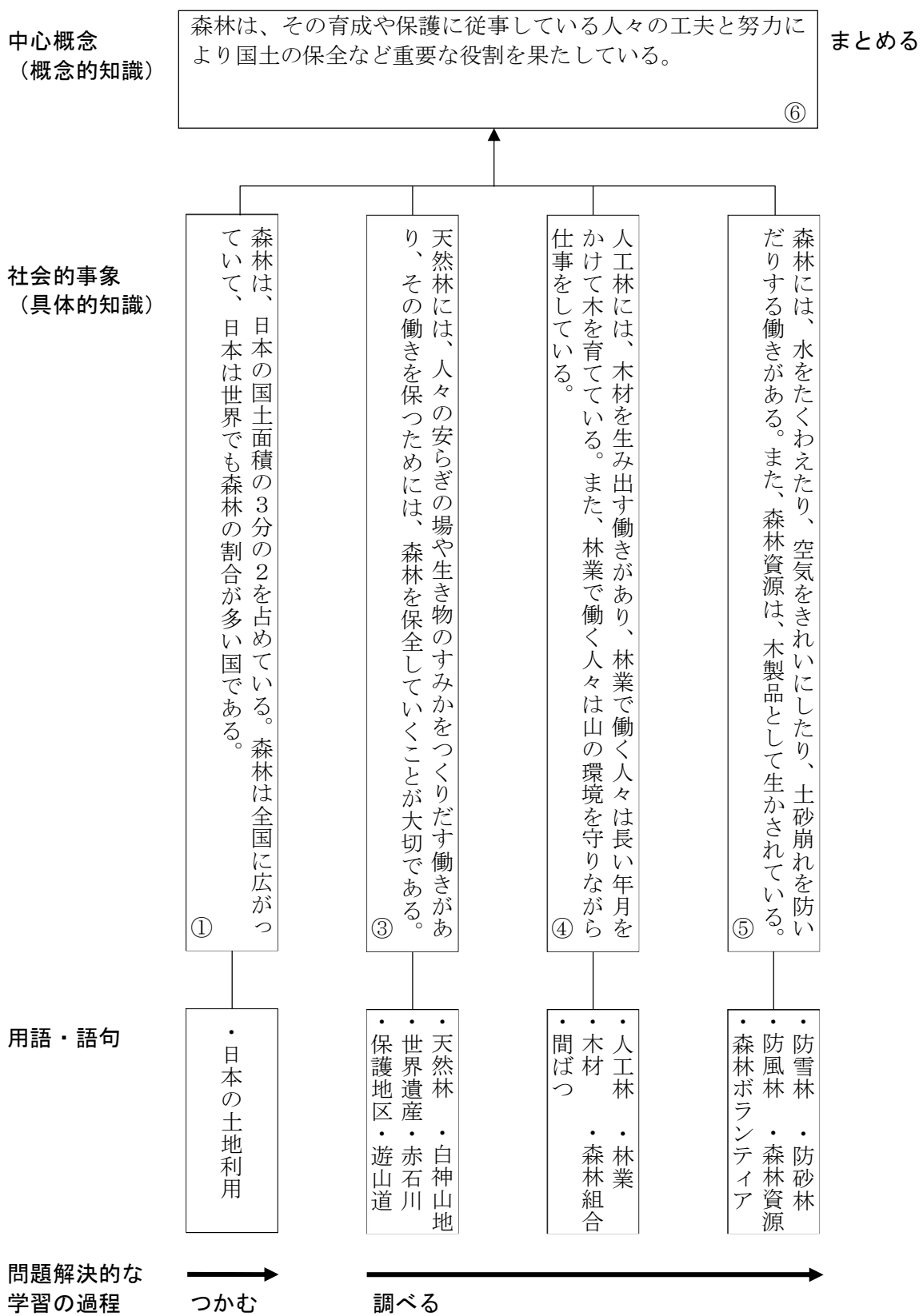
□ 知識の構造図 情報を生かすわたしたち



□ 知識の構造図 自然災害を防ぐ



□ 知識の構造図 わたしたちの生活と森林



□ 知識の構造図 環境を守るわたしたち

